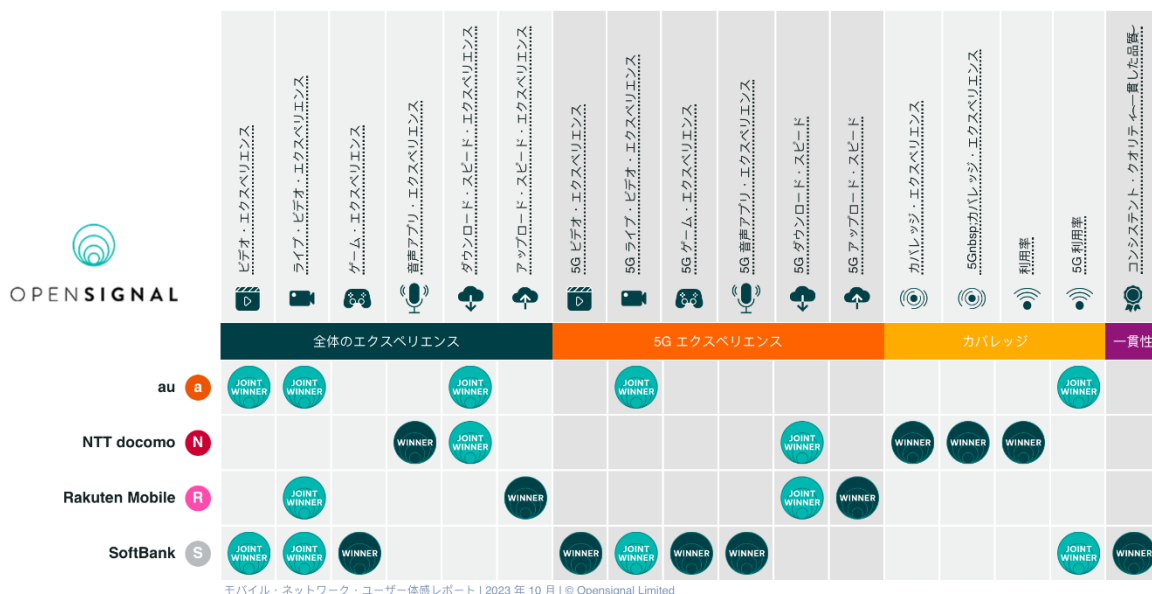


Opensignal、モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポートを公開 楽天モバイル、地域別賞で全カテゴリー8勝し、アップロード速度で圧倒

Opensignal（本社：ロンドン）は、最新の「日本のモバイル・ネットワーク・エクスペリエンス分析レポート」を発表しました。最新版のレポートでは、モバイル・ネットワークを介してリアルタイム・ビデオ・ストリーミングする際のユーザーに対し、全体のライブ・ビデオ・エクスペリエンスと 5G ライブ・ビデオ・エクスペリエンスを紹介しています。

モバイル・ネットワーク・ユーザー・エクスペリエンス・アワード

2023年10月、日本レポート



● 主な分析結果

- ソフトバンクが一貫性を獲得**
 ソフトバンクは、83.8%のスコアで、楽天モバイルを0.4ポイント上回り、一貫した品質アワードを受賞。
- 楽天モバイルは両方のアップロード・スピード・アワードを保持**
 楽天モバイルは、全体のアップロード・スピード・エクスペリエンスと 5G アップロード・スピードの勝者。
- ゲーム・エクスペリエンスと 5G ゲーム・エクスペリエンスではソフトバンクが単独勝者で勝者継続**
 ソフトバンクは、100点満点中81.7点を獲得し、auと楽天モバイルを約1ポイント上回る。
- NTTdocomo がダウンロード・スピード・アワードの両方で表彰台を維持**
 全体のダウンロード・スピードは、auとNTTdocomoが44.7~44.8Mbpsでほぼ同スコア、ソフトバンクに3.8Mbpsの差をつける。
- ソフトバンクが 5G ビデオ・エクスペリエンスを完全制覇**
 ソフトバンクは、再び 5G ビデオ・エクスペリエンス・アワードを獲得。
- NTTdocomo は音声アプリ・エクスペリエンスを独り占めと主張**
 前回のレポートでは、音声アプリ・エクスペリエンスでは au と NTTdocomo が共同受賞者。今回は NTTdocomo が 100点満点中81.9点を獲得し、勝者となる。

● 国内分析

NTTdocomoとソフトバンクは前回のレポートでビデオ・エクスペリエンス・アワードを獲得しました。しかし、auはNTTdocomoに代わって共同受賞となり、100点満点中69.7~70.2点で同点となり、ソフトバンクと同点となりました。NTTdocomoと楽天モバイルは、69~69.3ポイントで3位となっており、共同優勝者に約0.8ポイント差をつけられています。加入しているネットワークに関係なく、Opensignalユーザーはとても良い(68~78)ビデオ・エクスペリエンスを体感しています。これは、ユーザーが平均して1080p以上で満足のいく読み込み時間であり、ほとんど失速せずにビデオ・ストリーミングできることを意味しています。

● 地域分析

地域別の総合セクションでは、日本の8つの地域で、共同勝利が頻繁にあるなど、混戦模様であることが確認されました。楽天モバイルは全カテゴリーと地域全体で単独最多の8勝し、NTTdocomoの全勝5勝を上回っています。auとソフトバンクはそれぞれ3勝で単独勝利を収めています。auは総合部門で27回の共同優勝を達成し、ソフトバンクの25回の共同優勝を上回りました。

地域分析: 日本, モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート, 2023年10月

地域	ビデオ・エクスペリエンス	ライブ・ビデオ・エクスペリエンス	ゲーム・エクスペリエンス	音声アプリ・エクスペリエンス	ダウンロード・スピード・エクスペリエンス	アップロード・スピード・エクスペリエンス
Chubu	S	a N R S	S	N S	N	R
Chugoku	a N R S	a N R S	a S	a N R	a N R S	R
Hokkaido	a N S	a N R S	a S	N	a N S	R
Kanto	a N R S	a N R S	a R S	N	a	R
Kinki	a R S	a N R S	S	a N S	a S	R
Kyushu	a N R S	a R S	a	N	a N	R
Shikoku	a N R S	a N R S	a S	a N	N	R
Tohoku	a N S	a N R S	a	a N	N S	R

モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート | 2023年10月 | © Opensignal Limited

注：内容は、英語版の翻訳です。日本語との内容に不整合がある場合、英語版が優先されます。

参考資料:

[日本 モバイル・ネットワーク・ユーザー体感レポート](#)

Opensignal について

Opensignal は、コンバージド、ワイヤレス、及び、ブロードバンド・オペレーター全体のネットワーク体感とマーケット・パフォーマンスを統合し、独立した知見とデータの世界的な大手プロバイダーです。当社の公開レポートは、ネットワーク・エクスペリエンスをベンチマークするための世界標準として認められています。当社の顧客中心の総合的なソリューションは、通信プロバイダーがネットワークを改善し、商業パフォーマンスを最大化し、すべての接続を改善できるようにする前例のない知見を生み出します。同社は米国、カナダ、英国に本社を置き、南米とアジアに営業拠点を構えています。

本件に関する問い合わせ先
 Opensignal 広報担当
 Rebecca Adewale

rebeccaadewale@opensignal.com

Opensignal 広報代理

担当：清水

opensignal@jspin.co.jp